わかばだより

2023 6月

ファームだより

当事業所の畑での生産活動は、そのほぼ全てを利用者さん達やスタッフ達の地道な作業に頼っています。

それでも毎年たくさんの野菜ができるこの畑の基礎である“土”。この土作りの作業がもっとも大変で、昔ながらにクワ一本で耕します。一昔前なら牛や馬による作業も今は機械に任せるのが当たり前。それでもクワをふるって全身を使い、土を耕し、汗をかくのもまた楽しみの一つですね。

・・・と言っておきながらやはり耕運機が欲しくなりますねぇ

（チラッ、チラッ　）

利用者さんの実家がイチゴの苗を育てておられ分けていただいたのですが、立派でおいしいイチゴができました。

ありがとうございます^-^

『坊ちゃんカボチャ』という小ぶりなカボチャの種をポットにまいています。毎年良質なものができ畑で定番化した品種。

植えているのは坊ちゃんカボチャの苗ですが、こちらは『白坊ちゃん』といい、見た目の違う品種のようです。できあがりが楽しみですね。

花火大会や高校野球で有名な富田林はナスビの生産地でも有名で、ナスビのビニルハウスがたくさん並んでいます。

『アイコ』という品種のミニトマト。これは割と定番品種でスーパーでもよく見かけますよね。

え？知らない？では、みかけたら是非！